

2026年9月吉日
えちごトキめき鉄道株式会社

妙高高原駅改修の方向性に関する検討会議 構成団体様

妙高高原地域においては、現在、大規模なリゾート開発が進められており、2028年には富裕層を対象とした高級ホテルが開業されるなど、今後、インバウンド旅行者のみならず、国内旅行者の増加が見込まれています。

このような状況を踏まえ、当社では、妙高高原駅のトイレ及び周辺の改修、並びにバリアフリー化工事に取り組んでいるところですが、今後、インバウンド旅行者及び国内旅行者の増加に対応するため、妙高高原駅を、妙高高原地域の玄関口に相応しい駅としてのデザイン及び機能を備えたものに改修することを検討しているところです。

つきましては、妙高高原駅に設置することが望ましい機能（お土産店、観光案内所、飲食店など）について、貴会会員の皆様のご要望を聴取いただき、別記様式にご記入のうえ、9月18日（金）までにご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、妙高高原駅に設置する機能及びデザインは、次の要件を満たす必要がございますので、その点、ご留意ください。

【機能面】

次のいずれかの条件に合致するとともに、いずれの条件にも反しないこと。

- ① 鉄道及び駅の利用促進につながるもの
- ② インバウンド旅行者を含む妙高高原駅の利用者の利便性・快適性の改善に資するもの
- ③ 既存の妙高高原地区の事業者の経営に影響を与えるおそれのないもの
- ④ 特定の事業者等のみの利益につながるおそれのないもの

【デザイン面】

次のいずれかの条件に合致するとともに、いずれの条件にも反しないこと。

- ① 豊かな自然が最大のウリである妙高高原地域の景観に合致するデザイン
- ② 雪月花を代表とするえちごトキめき鉄道のブランドイメージと合致するデザイン
- ③ インバウンド旅行者を含め妙高高原駅の利用者の嗜好に合致するもの
- ④ 先行するトイレ改修のデザインとマッチング・一体感があるもの

以 上